

インパクトの瞬間にかけて加速する「ナノハイスピードシャフト」

従来しなりの少ないシャフト先端部に「新型カーボンナノチューブ」を複合し、キックポイントに複合したナノスケールチタン合金「ゴムメタル®」との相乗効果により、インパクトの直前から直後にかけてスピードが加速する「ナノハイスピードシャフト」を採用。ヘッドスピードだけでなく、インパクトスピードがアップすることでボール初速が増し、さらなる飛距離アップが望めます。

新コンポジット構造で飛んで上がりやすい。

「ゴムメタル®」と「新型カーボンナノチューブ」を搭載した新しいカーボン複合構造をヘッドに採用。強度アップと軽量化が同時に図れるので、効率の良い重量配分によって低重心化を実現しました。また、ルール制限値内での0.80の高反発ヘッド（190 μ s前後 ※R&A申請中）とナノハイスピードシャフトの融合がもたらすさらなる飛びとやさしさで、ラクにパーオンが狙えます。

